

事業名：PCB廃棄物処理経費

契約管財課 管財係

政策	99 政策の総合推進								
施策	05 施策の総合推進その5								
基本事業	01 施策の総合推進その5								
開始年度	平成25年度	終了年度	平成25年度	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果									
対象（誰、何に対して事業を行うのか）									
市が処分義務を負うPCBを含む特別管理産業廃棄物（トランス、コンデンサ、変圧器、遮断器、安定器等）									
手段（事務事業の内容、やり方）									
PCB廃棄物処理特別措置法に基づき策定された「北海道PCB廃棄物処理計画」により、室蘭市の「日本環境安全事業（株）（JESCO）」北海道事業所に運搬し、適切に処理する。（運搬・処理いずれも委託業務）									
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
PCB処理特別措置法等に従い、PCB廃棄物を安全・確実かつ適正に処理する。									

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	対象となる特別管理廃棄物数	基	0	0	833	0
対象指標2						
活動指標1	処分対象廃棄物数	基	0	0	833	0
活動指標2	処理経費	千円	0	0	67,851	0
成果指標1	処理された廃棄物数	基	0	0	833	0
成果指標2						
事業費(A)		千円	0	0	67,851	0
正職員人件費(B)		千円	0	0	391	0
総事業費(A+B)		千円	0	0	68,242	0

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	PCBを含む特別管理産業廃棄物（安定器）を日本環境安全事業（株）北海道事業所に運搬し、適切に処理する。	PCB廃棄物収集運搬業務 378,000円 PCB廃棄物処理業務 67,473,000円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
昭和43年カネミ油症事件発生により昭和47年に製造中止、昭和62年から処理が始まった。	
事業を取り巻く環境変化	
昭和62年～平成元年から兵庫県、鐘淵科学工業株式会社高砂工業所において高温焼却法により処理、全国でも広域処理を検討したが、焼却に伴う排ガスについて懸念され挫折、長期保管が続く。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由根拠 PCB廃棄物処理特別措置法に基づき、市の公共施設等で使用していた処分対象廃棄物は市の責務で処分しなければならないため
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input checked="" type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由根拠 PCB廃棄物処理特別措置法に基づく義務的事業のため
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由根拠 平成25年度に処分対象としていた廃棄物は全て処分した。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由根拠 平成25年度に処分対象としていた廃棄物は全て処分した。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありませんか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由根拠 平成25年度に処分対象としていた廃棄物は全て処分した。